

ひたちとアジア

第72号

2024年(令和6年)10月

発行：ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 広報部会

令和6年度 総会開催

今年度のテーマ国は「ラオス」

令和6年度「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」総会は、日立シビックセンター5階において5月18日(土)午後開催されました。

総会では、前年度の事業報告が行われました。決算報告につきましては監事の阪井薫さんと小川朝子さんが、総会に先立ち会計監査を行い、令和5年度の会計処理が適正であることを確認し、総会にて報告され承認されました。続いて今年度の事業計画が、承認されました。事業計画は従来3年ごとに定めてきましたが今後は単年度ごとに定め、柔軟な事業運営を図ることになりました。

活動趣旨につきましては、従来通り会員の高齢化等を踏まえ、今後の活動の方向性を定め、市民を巻き込み、アジア諸国の文化を伝える事業展開について計画するとともに、新規会員の参加や、より多くの市民及び市内

在住外国人の参加を増やせるよう、会員が主体となり活動することになりました。

活動テーマ国は「ラオス」となりました。なお、研修旅行については、テーマ国の「ラオス」に関連する内容で研修チームが中心となり検討することになりました。サロン事業については、テーマ国の「ラオス」に関連する内容で料理チームが中心となり検討することになりました。広報紙は年2回の発行としました。

役員につきましては、将来を見据え副会長を一人追加し小川朝子さん、小川さんが行っていた監事の後任

は大内勇雄さんが承認されました。

総会終了後の講演会は、「わたしが体験したラオス」と題し、元JICA海外協力隊員の中田実可子さんが有意義なお話をしてくださいました。



総会の様子

第22回「ひたち国際文化まつり」開催決まる

11月2日開催、ギャラリー展示は10月31日から

第22回となる「ひたち国際文化まつり」は、6月27日(木)に開催された第1回実行委員会にて11月2日(土)に開催されることが決まりました。

ひたちとアジアの文化交流をすすめる会としては、今

年のテーマ国ラオスの写真展と柳内音楽院によるお琴の演奏・体験、料理チームが飲食物の販売を検討しております。無事に開催されますことを祈りつつ、皆様のご来場をお待ちしています。

アジア文化講演会開催 「わたしが体験したラオス」

講師 中田実可子さん (元 JICA 海外協力隊員)

5月18日(土)「ひたちとアジアの文化交流を進める会」の総会后「わたしが体験したラオス」と題したアジア文化講演会が開催されました。

講師の中田実可子さんは、茨城県牛久市出身。2015年から JICA 海外協力隊員としてラオスの首都ビエンチャンにて英語を教えています。今回の講演会を開催するために JICA 茨城デスクにお願いして紹介していただきました。

講演会では、ラオスでの体験を踏まえ、「ラオスってどこにあるの?」「ラオスでどんな人たちと出会った?」

「ラオスで話されている言語

は?」「ラオス料理ってどんな料理?」「どんな場所が有名?」「仏教国だけど、日本とはどうちがうの?」

「どんな服を着ているの?」「日本とラオスはどんな関係があるの?」「ラオスにも不発弾があるって本当?」「ラオスはこれから、どう変わっていく?」と

いうテーマで順番に写真を使って、分かりやすくお話ししていただきました。サバーイ(心地よくある)を大切にしているラオスの人びと。そんなラオスを、もっと知りたい&伝えたいとのことでした。

普段知ることが出来ないラオスについて知ることが出来た、有意義な講演会でした。



講演会の様子

アジア料理サロン「ラオス料理」

9月28日(土)10時から日立シビックセンター料理室で、ポンアーサー・ナパーポーンさん(愛称ヌヌさん/JICA 二本松勤務、福島県在住)を講師に迎えて、令和6年度の「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」のテーマ国であるラオスの料理を教えてくださいました。日立市報に開催を広報したこともあり、一般市民10名の皆さんと会員を含め26名での楽しい賑やかな講習となりました。

ラオスの家庭料理として「ラオスそうめん」、「ラオス焼肉サラダ」、「米タピオカ」の3品を教えてくださいました。子供の頃に見た日本のドラマで日本語に関心を持ち、ラオス大学で日本語を専攻したヌヌさんから、6つの調理台に分かれた参加者が、わかりやすくラオスの家庭料理の作り方を教えてくださいました。

ラオス料理を作るのは、初めての経験でしたが、

ヌヌさんの丁寧な指導のおかげで、約2時間かけて、予定どおり3品ができあがりました。その後、参加者同士で歓談しながら、ラオスの家庭の味を楽しみながら、食を通じてラオスの文化に触れる機会となりました。



料理講座

ラオス訪問記

「茨城アジア教育基金」を支える会主催の第58回ラオススタディーツアー(3月11日(月)～16日(土)、参加者10人)に参加しました。「茨城アジア教育基金」を支える会は、1985年に発足し現在までタイやラオスの子供たちの教育支援を行っているボランティア団体です。日立市内で日本語教室を開催している「フレンドリーあんず」の上部団体でもあります。日本からラオスへの直行便は無く、今回は成田からベトナムホーチミン・カンボジアプノンペン経由でビエンチャンに向かいました。成田空港に7時30分集合しビエンチャンのホテル到着は夜でした。とても遠い国に感じました。

最初に継続支援している「ドンカーサム幼稚園」を慰問、「ハーケオ学園」を訪問しました。合わせて中川紀子先生のお墓参りをしました。知らなかったのですが中川先生は水戸にある調理学校の先生でしたが、ラオスの教育支援にかかわり、ご本人の希望でビエンチャンのお寺に分骨したのだそうです。

次に訪問したのは安井清子さんの児童図書館です。

安井さんはシャンティ国際ボランティア会(SVA)の前身団体である曹洞宗国際ボランティア会(SVC)に派遣の後、タイのラオス難民キャンプやラオスでの児童図書館活動を行っている方です。

次に慰問したのはラオスの京都といわれるルアンパバーンから車で2時間ほどの田舎にあるポンサイ郡タボー小学校です。学校に到着すると先生と子供たちが出迎えてくれました。校庭に作られた大きなテントの下で子供たちが歓迎の踊りや歌を披露してくれました。教室に入り持参した折り紙で紙飛行機をつくり校庭で飛ばしました。子供たちの目の輝きが印象的でした。

合間に観光もしましたがとても有意義な旅でした。この旅の写真をひたち国際文化まつりで展示いたしますので是非ご覧ください。



「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」と、日立市内の国際交流関連団体との交流記録 2024年3月～

◆タウランガ市長代行一行、来市に伴うフェアウエルパーティーに参加

4/27 ホテルテラス ザ スクエアにおいて開催。日立国際交流協議会関係者等参加者多数。タウランガ市と日立市との友好関係の強化や経済・教育・観光の分野で交流が期待される。

◆日立市日中友好協会総会参加

6/1 日立シビックセンターで開催された総会に出席。今年度も「パンダフェスティバル」を中心に、春節祭や中国友好の旅等の恒例行事も予定されている。

◆日立国際交流協議会 企画部会に参加

6/20 日立市役所多目的ホールにおいて開催。市内在住外国人対象の施設見学会について検討した。

◆フレンドリーあんず夏祭りに参加

7/21 会瀬交流センターにて開催。コロナ禍により中断し昨年度は規模を縮小しての開催でしたが、今年はコロナ禍前と同じ内容で開催となりました。

◆令和6年度国際・協力ネットワーク会議に参加

7/18 茨城県国際交流協会がザ・ヒロサワ・シティ会館分館にて開催。基調講演は武蔵大学教授のアンジェロ・イシ氏。

◆「パンダフェス」に協力

8/24～25 日立シビックセンター新都市広場で「パンダフェス」が賑やかに開催され多数の来場者がありました。この中で日立市日中友好協会のブースにて行った、パンダぬいぐるみの販売に協力しました。

情報コーナー

「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」会員募集

アジアを中心とした国の人々との文化交流を目的に活動しています。
定例会のほか、アジア文化講演会、アジア料理講座や文化サロン、研修会など各種イベントも楽しめます。
外国の文化が好きな方、国際交流に興味のある方、ぜひ一緒に活動してみませんか。

活動日 毎月第3金曜日 午後1時30分から午後3時まで(定例会)
※その他、年に数回イベントを開催します。
会場 日立シビックセンター
会費 無料(催しにより参加料がかかる場合があります)
申込み 随時受付(TEL:0294-24-7711)

関連団体のイベント・活動を紹介するコーナー (2024年11月～2025年1月) 一般参加可能は★印

主催	タイトル	日時	場所	問い合わせ先
フレンドリーあんず	日本語教室★	毎週火曜日 19:00～20:45 金曜日 14:00～16:00	(火)女性センター (金)教育プラザ	090-4619-4109(比良) 0294-24-7261(黒沢)
	外国人のための生け花クラブ★	月1回水曜日	教育プラザ	0294-21-4150(福地)
	新春文化交流会★	令和7年1月19日(日) 13:00	会瀬交流センター	
国際交流ボランティアネットワークさくら	日本語教室★	毎週木曜日 10:00 土曜日 10:00	(木)教育プラザ (土)女性センター	0294-34-6257(臼井)

活動記録

(2024. 2. 1～9. 30)

◆活動推進部会 (定例会)

- 各月第3金曜日
- ・広報チーム
 - ・料理チーム
 - ・研修見学チーム

令和6年度会員 104人
活動推進部会 28人

編集後記

この会は、1997年(平成9年)に日立シビックセンターでスタートしました。もう27年経ちました。この広報紙「ひたちとアジア」も同時に発行され、現在72号を迎えました。長き年月、地域の皆様方としっかり協力し継続してこられたことは、嬉しい限りです。今年で22回目を迎える「ひたち国際文化まつり」も同様です。活動をとおして、アジアの国、世界の方々と理解と交流の輪が、この日立の街の中で広がって来ています。今年の国際文化まつりも多くの方々と、どのように輪がひろがっていくか、街の活性化につながるか、とても楽しみです。きっと素晴らしい国際文化まつりとなりますようにと祈りつつ・・・(阪井記)

広報紙「ひたちとアジア」は日立シビックセンターホームページでもご覧になれます。 <http://www.civic.jp>

《問い合わせや入会希望など》日立シビックセンター内「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」事務局まで

TEL 0294(24)7711 FAX 0294(24)7970 E-Mail salon@civic.jp